



大人の嗜み ブチ

美しき結婚式マナー

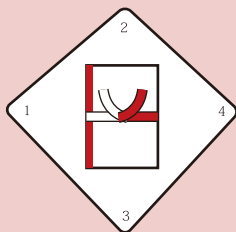
～ふくさ編～

披露宴に招待され、受付でご祝儀袋をカバンやスーツのポケットからむき出しのまま出したり、購入した時の袋に入れたまま出していないですか？

ご祝儀袋はふくさに包むのがマナー。これは水引がくずれたり袋がシワになるのを防止するだけのものではなく、先方の「気持ち」や「祝いの行事」を大切に考え、喜びを共にするという日本独特の礼儀を重んじる精神からきているもの。ご祝儀袋を裸で持参するのは「先方に対して礼を失する」こととなりますので、お祝いの気持ちを伝える意味でもふくさの使い方をマスターしておきましょう。

ふくさの包み方

◆ 図の番号順に折りこみます。



◆ 正面が右から左に重ねた形になっていることを確認します。



※ 左から右に重ねるのは弔事の包み方になるので注意。

受付の方に「本日はおめでとうございます」等のお祝いを述べてから、ふくさを開いて両手でご祝儀袋を差し出します。その時にご祝儀袋の文字が相手に読めるように渡しましょう。これが自然な動作で出来るようになればあなたも美しき大人の仲間入り。